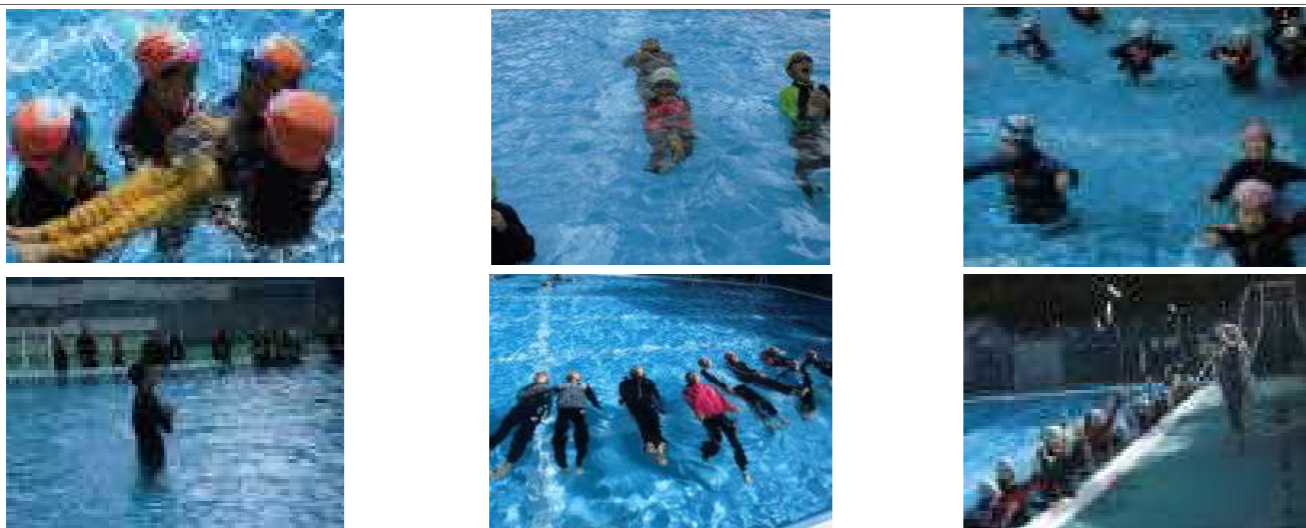


着衣水泳

9月13日と14日、時間差で全学年着衣水泳を実施しました。

着衣水泳は、万が一何らかの原因によって水の中に転落したときに備え、着衣での水中の動きの困難さを体験させることにより、実際場面における冷静な対応を身に付けることをねらいとしています。

1年生は初めての着衣水泳に、これほど動きに制限があることに驚き、2年生以上は一年ぶりの着衣水泳で、同様に動きづらさを再確認したようでした。



敬老会

平成30年度町畑地区敬老会が9月15日(土)、町畑小学校体育館で行われました。町畑小学校から6年生が総合的な学習の時間の一環として、バレーボールの大会で参加できない9名を除いた全員が参加し、5年生からもボランティアとして17名が参加しました。

朝9時20分に学校に集まった児童たちは、体育館で袋詰めやテーブルの準備をし、受付や席までの誘導、ステージでの発表にと、よく働きました。

6年生の発表は、懐メロに挑戦したのど自慢大会です。舟木一夫の「高校3年生」や美空ひばりの「真っ赤な太陽」などに挑戦していました。NHKではなく、MHK(町畑放送協会)のど自慢大会と銘打って、見応えも聞き応えもありました。出席したお年寄りの皆さんは、目を細めて聞き入ったり、手拍子を打ったりしていました。地区や八戸市のために、社会のために力を尽くしてきたお年寄りを大事にするよき伝統を、これからも途切れさせることなく受け継いで行かせたいと思います。

4年生の女子児童にお礼のお葉書が届きました。次ページで紹介いたします。



5・6年生
準備作業風景



お祝いの言葉

1年 松原 かなえ 花愛さん



のど自慢
のど自慢



お礼のお葉書の紹介

～このハガキを四年生の竹原優杏さんにお渡しくださるようお願いいたします～
「優杏さん、敬老の日のあなたのメッセージは私に届きました。しっかりした文章と文字に感心しました。あなたの将来の夢は、なかなか個性的ですね。実現への努力をしてこそ夢といえるでしょう。どうぞその夢、実らせてくださいね。心のこもったメッセージに私はうれしい気持ちになりました。ありがとうございます！」(西ノ平 川村 京子)

川村京子様、本当にありがとうございます。皆様の心を代表してお便りをくださったものと、子どもたちと教師一同、感謝申し上げます。

町小バザー

9月23日(日)秋分の日に開催した、日曜参観日と町畑小学校PTAバザーは大変な賑わいとなりました。

8時45分から授業参観をしていただき、10時半、PTA会長一ノ渡さんのバザー開会宣言によりバザーが開始されると、地域や保護者の皆様、そして手に食券を握りしめた町小児童217名がどっと体育館に押し寄せ、まるで三社大祭のような賑わいに。この日を楽しみにしていた子どもたちは、みんな笑顔で買い物を楽しんだり、焼き鳥などをほおぼったりしていました。

気に入った掘り出し物や、金魚すくいの金魚、射的の景品などを手に帰途に着く後ろ姿が、満足感でいっぱいに見えました。各学年の長い間の準備作業、父親委員会やPTA役員による前日雨中の駐車場作りや当日早朝からのテント設営には頭が下がる思いです。バザー本番の販売等に汗を流してくださった各学年の保護者の皆様、裏方に徹していろいろ下準備や手続きを行ってくださったPTA役員の方々、本当にありがとうございました。各店舗でお手伝いする子どもたちも、真剣なまなざしで活躍していました。

PTAOB会による餅つき即売会も含め、体育館・校庭・駐車場すべて使用したバラエティに富んだ素晴らしいバザーとなりました。

バザー終了と同時に、5・6年生と保護者の皆さんが一斉に片付けに取り組む姿が感動的なフィナーレとして、目に焼き付きました。



開場前の様子



5年生の売り子さんたち



大盛況の体育館



6年生の売り子さんたち



赤い羽根募金実施



OB会の餅つき



金魚すくいに夢中



くじで幸運をゲット



茶道コーナーの浴衣女子



終盤、ちょっとお疲れ?



結構なお点前で



片付けも一生懸命